

# アグリ ワーク ポイント AGRIWORKPOINT



## 適切な管理と防除をしましょう

果樹林産センター 青島 大貴



8月は厳しい暑さが毎日のように続きます。農作業は水分補給をこまめに行い、熱中症には十分気をつけてください。

### 着果管理対策

・着果の多い樹に対して早期摘果を実施したと思いますが、取り残した果実があると隔年結果防止効果が低下します。目残しが無いように手直し摘果を行い、加えて小玉やスソ成り果、外観不良果を摘果します。着果の少ない樹については9月にまとめて外観不良果等を摘果します。

### 品質向上対策

#### ① マルチ被覆

・マルチ被覆は、糖度上昇、着色促進、チャノキイロアザミウマの忌避効果が期待できます。園地の状態に合わせて被覆時期や被覆方法を選択していきます。

#### ② かん水

・夏季の雨量が少ない場合、減酸の遅れが心配されます。明け方になっても葉がまいている時は過乾燥ですので、3〜5t/10aを目安に夕方かん水を行うようにします。

### 病害虫防除

・黒点病の防除は前回の散布から1ヶ月経過もしくは累積降雨量が250mmに達した時が目安です。害虫の発生状況に応じて殺虫剤を混用していきます。

#### ○黒点病

「エムタイファア水和剤」

600倍 (60日〜2回)

#### ○チャノキイロアザミウマ・ミカンサビダニ

「アグリメック」

2,000倍 (7日〜3回)

#### ○カイガラムシ類

「トランスフォームフロアブル」

2,000倍 (前日〜3回)

#### ○果皮強化

「バイカルティ」

1,000倍

(注意) まとまった降雨が予想される場合は黒点病の防除効果を持続させるために固着剤「アピオンE」1,000倍を加用します。「アピオンE」は最初に10ℓの水でよくかき混ぜて薄めてからタンクに入れます。